

沖縄タイムス

2016年 1月24日 日曜日
(平成28年) 【旧12月15日・友引】

発行所 那覇市久茂地2丁目2番2号
(郵便番号900-8678) 沖縄タイムス社
私書箱 那覇中央郵便局293号 沖縄タイムス社 2015年
代表電話 (098) 860-3000
読者センター 購読・配達の間い合わせ
(098) 860-3663 函 0120-21-9674

瑞泉 King AGED 10 YEARS
琉球泡盛 10年古酒
飲みは20歳を過ぎてから。

紙面から

全琉音楽祭 華麗な響き 28

第61回全琉音楽祭(主催・沖縄タイムス社、県音楽教育研究会)が23日、うるま市民芸術劇場響ホールで開かれ、開邦高校3年の桃原晶子さん(18)がピアノ独奏で大賞に輝いた。

高校サッカー 名護V 17

サッカーの県高校新人体育大会は県総合運動公園陸上競技場で決勝が行われ、男子は名護が29年ぶりに優勝、女子は美里が7連覇を果たした。

カナダで銃乱射 4人死亡 7

南西石油 タンク貸与へ 9

普天間返還手法に審判

宜野湾市長選 きよう 投開票

2 候補最後の訴え

宜野湾市長選
2016.1.24

2・3・29面に関連

【宜野湾】米軍普天間飛行場問題の今後に影響を与えると言われる宜野湾市長選が24日投開票される。政府・与党の全面支援を受け再選を目指す現職の佐喜真淳氏が51歳自民、公明推薦と、翁長雄志知事を中心に「オール沖縄」勢力が基盤の元幹部職員で新人の志村恵一郎氏(63)の無所属2氏による一騎打ち。開票は24日午後9時から行われ、午後11時ごろまでには当落が決まる見通しだ。

普天間問題について、佐喜真氏は名護市辺野古の新基地建設については賛否を

有権者の

【宜野湾】24日投開票の宜野湾市長選で、市選理委員会が23日、期日票の最終状況を発表し、告知後の18・23日に期投票を済ませた人は1



佐喜真 淳氏

さきま・あつし 1964年8月生まれ、市真志喜出身。千葉商科大学。市議2期、県議2期を経て2012年に市長に初当選した。



志村 恵一郎氏

しむら・けいいちろう 1952年7月生まれ、市普天間出身。日大卒。県建築都市統括監などを経て2013～15年NPO法人副理事長。

寒波接近 各地で

県内 今夜氷上

気圧の谷の張り出しなどで寒気が接近した影響で23日、県内は強い風雨を伴う荒れ模様となった。同日午後10時現在、県内の観測地点28地点のうち24カ所で今季最低気温となったほか、下地島空港など5カ所で1月の観測史上最大風速を記録。悪天候は24日も続き、最低・最高気温は本島でいずれも10度と寒い1日になる。(26面に関連)

24日夜には、本島付近の上空15000mに氷点下6度の寒気が入り、25日まで気温が低いまま。地上付近の温度が5度になると降りやすくなる。本島の最低予想が7度で、降雪の有無は分からないという。寒さは夜から25日朝にピーク。

気象庁によると、後10時現在、今季最低を記録したのは、奥多摩(9.9度)、渡瀬(9.9度)、大宮(9.2度)など。最大

女性総合職 8割退社

男女均等法元年の86年入社組

採用や昇進などの女性差別解消を目指す男女雇用機会均等法が施行された1986年約100社に実施したアンケートに大手企業に入社した女性総11人に回答した28社の約千人分のデータを分析した。(3・7面に関連)

均等法施行からこの14月で30年。法施行で企業は基幹業務を担い幹部候補生である総合職・大卒女性の採用を開始した。

現在の50代前半 定着支援に遅れ

均等法施行からこの14月で30年。法施行で企業は基幹業務を担い幹部候補生である総合職・大卒女性の採用を開始した。しかし長時間労働などの慣習は変わらず、育児と仕事の両立支援も遅れたため、現在50代前半の1期生の多くが職

場に着定できなかった。安倍内閣は女性の活躍推進を自主政策としているが、働き続けるための環境整備は依然大きな課題だ。

調査では、その後の世代の動向も聞いた。改正法が施行され、採用差別禁止が企業の努力義務から義務になった99年採用の女性総合職(40歳前後)は計903人で、74%が退職。転勤経歴などで昇進に差をつける間接差別が禁じられた2007年採用(30代前

必勝集会で支持者に最後の訴えをする志村恵一郎氏

打ち上げ式で支持者に最後の訴えをする佐喜真淳氏

23日午後、宜野湾市長選

23日午後、宜野湾市長選